

BOI タイのスタートアップをドライブ 研究およびヘルスケア業界を奨励

長年にわたりヘルスケアのトレンドは世界中のあらゆる社会でトレンドとなり、多種多様なヘルスケアビジネスが発生することになりました。世界中に新型コロナウイルスが蔓延した結果、一層人々は健康に関心を向けるようにより、「ニューノーマル」のトレンドが勃興し、ヘルスビジネスが拡大し、今後も継続的に成長するトレンドとなっています。

タイ投資委員会（BOI）は、タイをアセアン地域の医療ハブとする政府の方針に従い投資奨励を実施し、医療業界をそのターゲットの一つと定めており、医療ヘルスケア関連の各種イノベーション研究開発を後押しすることで、我が国の競争能力を創出します。奨励対象はスタートアップから大企業レベルまでの企業とし、この面での投資より成功を収めたスタートアップ企業でBOIの投資奨励を受けた企業としては、「BIOMT」社グループで、分子遺伝子学分野の研究者に転向した女優の、ポーイ（トリチャター・ペーチャラット）が経営する企業です。

2020年にBIOMT社グループは、BOIより2事業の医療業界関係の事業投資奨励を受けました。すなわち、1つ目は、バイオフーマ・パシフィック社にて研究開発事業の奨励を受け、2つ目は、バイオフーマ・パシフィック社にて医療食品若しくはサプリメント製品事業の奨励を受け、この投資トレンドは、BOIがバイオテクノロジー面での新たな基準を我が国で創出することを奨励する方針に従っています。BIOMT社の強みは、タイの研究者に実際に成果につながる知識に触れる機会を提供することであり、それ以外にも、BIOMT社は、市の中心部に所在しており、近隣に教育機関が存在するので研究者が研究に関する技術供与と知見の交換の為に往来するのに便利であるという利点もあります。

バイオフーマ・パシフィック株式会社の応用研究開発（APPLIED RESEARCH）事業内容（3分野）1つ目は、臨床研究であり、正確かつ的確にがん患者治療を行う形態の開発で、分子遺伝子情報により診断し的確な治療法を選択するもので、「プレジジョン・メディシン（Precision Medicine）」と呼ばれています。2つ目は化学研究で、治療薬の構造形態、効力や副作用などの化学成分を研究し、薬の効力を最大限に引き出すものです。3つ目は微生物実験です。プロバイオティクスや各種バクテリア、乳酸菌研究により、タイ人による乳酸菌株研究を行うものです。これら3分野は、お互いに関連し合い、現在研究開発段階で、研究が目的を達成した場合、がん患者の治療方法を正確かつ的確に選択する機会を提供することが出来、従前の治療における副作用発生リスクを低減できるのです。

バイオテクノロジー・パシフィック株式会社に関しては、医療機器、サプリメント、医薬品を扱い、ラボスケールから製品スケールまでを想定しています。バイオフーマテク社からの研究成果をバイオフーマ・パシフィック社に应用することで、現在会社の顧客は研究開発からヘルスケア関連製品検査の請負まで合わせて95%を占めています。

BOI からの投資奨励により、新規スタートアップ企業である BIOMT 社のグループは、法人所得税免除特典のような各種投資奨励恩典のポイントを獲得できるのです。更に、パートナー、先生方及び専門家をはじめとし、社内の科学者からの業績の連携作業に関する信頼を獲得できるのです。

研究開発活動と医療食品やサプリメント製品事業に関する BIOMT 社グループへの投資奨励は、BOI がスタートアップ企業奨励を重視し、我が国のヘルスケアビジネスを推進するスタートアップ企業の基盤強化に真剣に取り組んでいる一例といえます。

“บีไอโอส่งเสริมการลงทุน ทั้งคนไทยและต่างชาติ ทุกขนาดการลงทุน”

